

9月定例教育委員会 会議録

- 1 開催日 平成25年9月12日(木)
 - 2 開催場所 教育委員室
 - 3 出席した委員 神吉委員長、吉田委員、桃田委員、森委員、石堂教育長
 - 4 出席した職員 小田教育総務部長、松尾教育指導部長
大西教育総務部次長、諏訪教育指導部次長、
小林教育総務課長、西田学務課長、
坂根社会教育・スポーツ振興課長、
日浦学校教育課長、森山青少年育成課長、
石川教育研究所長、中塚教育総務課副課長
 - 5 傍聴者 1名
 - 6 議事の要旨
 - 開会 午後2時00分
 - 会議録署名委員指名のこと
神吉委員長、森委員に決定
 - 8月定例教育委員会会議録報告承認のこと
(事務局より会議録朗読報告)
承認
 - 会議公開の可否決定のこと
専決報告3の「市内小学校教諭の懲戒内申について」と、協議事項2の
「訴訟への対応について」は非公開とし、他は公開することに決定
- (専決報告)
- 1 加古川市立学校校区審議会委員の任命について
(教育総務部次長より説明)
承認

委員： 校区審議会の委員の方々には、校区のねじれ等の課題があるということ認識してもらいたい。

2 学校薬剤師の解職及び委嘱について
(教育総務部次長より説明)

承認

委員： 薬剤師の方には、法令に従った義務的な役割だけではなく、部活動等の活動についても関わってもらえるとよいと思う。

事務局： スポーツ医事相談として、各中学校の部活動を対象に、年一回は指導が行われている。

なお、薬剤師については、飲料水の水質検査、保健室の薬品調査及び教室の照度計測等の法令に基づいた仕事を行ってもらっている。

その他、法令に基づくもの以外では、学校医を通じてスポーツチームドクター等の派遣依頼ができる。

委員： 学校医や薬剤師の依頼先が個人となっているが、保護者や生徒からすると、病院や薬局単位で対応してもらえる方が、より安心感があるのではないか。

事務局： 法律で、個人を対象とするよう定められている。

委員： なお、依頼先を個人から団体へ変更するとなると、委嘱ではなく委託となり、新たに事業を起こす必要がある。

3 市内小学校教諭の懲戒内申について
(教育指導部次長より説明)

承認

(議事を非公開とする)

(協議事項)

1 加古川市社会教育委員の委嘱及び任命について

(教育指導部次長より説明)

原案可決

委員： 兵庫県教育振興基本計画検討委員会に出席したが、原案の骨格中に「社会教育」という文言が出てこない。一般の理解として、生涯学習の中に社会教育が含まれてしまっているのではないか。

2 訴訟への対応について

(教育指導部次長より説明)

原案可決

(議事を非公開とする)

◎ 次期定例教育委員会予定日のこと

10月3日(木)午後2時～ 教育委員室で開催することに決定

○ 教育委員諸報告

[神吉委員長より]

(1) 兵庫県教育振興基本計画検討委員会について

これまで二度開催され、委員として参加した。文部科学省から出されている教育基本方針に従って、兵庫県が平成26年2月に成案し、その後、県議会の議決を経て公となる予定である。

(2) 全県教育長研修会について

8月27日(火)、28日(水)に神戸市で開催され、石堂教育長が出席した。

委員： 27日のみ参加した。特別支援教育に関する法改正等についての講演があった。また、文部科学省の教育企画課長より、国等が目指している教育方針や予算措置の方向性等について説明があった。

○ 教育長諸報告

(1) 平成25年第4回市議会定例会 一般質問について

9月5日(木)に行われた。教育委員会関係では、井上津奈夫議員より、「市民要求の大きい中学校給食の実施について」、大項目「貧困の連鎖を断ち切るための取り組みについて」のうち「貧困世帯からの高校や大学などへの

進路保障について」、隈元悦子議員より、「ネットいじめ防止対策について」、高木英里議員より、大項目「生活保護基準の引き下げにより他制度に生じる影響と対策について」のうち「就学援助制度への影響と対策について」の質問があった。

○ 教育総務部長報告

(1) 学校給食調理業務委託について

学校給食調理業務委託について、債務負担行為を設定する。

(2) 就学援助の認定について

小中学校児童、生徒に対する就学援助の認定を行った。

(3) 加古川市奨学生の選考について

高等学校に在籍する生徒に対して奨学資金を給付する「加古川市奨学生」を選考した。

(4) 地域と学校の防災訓練の実施について

昨年度に引き続き、市内9か所の小学校にて地域と連携した防災訓練を実施する。

以上、4件について報告。

○ 教育指導部長報告

(1) 平成25年度全国学力・学習状況調査の結果について

4月24日に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果が8月27日(火)に発表された。

(2) 平成25年度全国中学校体育大会の結果について

平成25年度全国中学校体育大会が8月17日(土)から25日(日)にわたり、東海ブロックで開催された。加古川市からは、陸上、水泳、バドミントンに、計36名が出場した。

(3) 加古川市教職員研修会の報告について

8月21日(水)、住田裕子弁護士を講師に迎え、加古川市民会館大ホールにて開催した。他の公務等で参加できなかった教職員は、別途、8月26日(月)、同会館小ホールでの研修に参加した。

(4) 校長研修会の報告について

9月3日(火)、新館10階の大会議室において、野口克海先生に「これからの学校経営」と題して講演いただいた。

(5) 社会教育委員会議の報告について

8月22日(木)、第3回「社会教育委員会議」を開催した。

(6) 加古川市PTA連合会中学生南三陸町交流事業の報告について

8月18日(日)～20日(火)、市内の中学生23人とPTA役員等、合わせて36人が宮城県南三陸町との交流事業に参加した。

(7) いじめ相談シート調査の実施について

昨年度、実施した市内統一の「いじめ相談シート調査」を本年度も9月に実施する。

(8) 少年非行防止啓発チラシの回覧・配付について

少年非行防止啓発チラシ「地域の子どもを守ろう！」を町内会へ回覧、「子どもたちのネット事情を把握できていますか？」を小・中学校へ配付する。

以上、8件について報告。

委員： 地域と学校の防災訓練においては、地域の避難所となる学校の耐震化工事状況等について、住民に情報提供をする必要があると感じる。

また、全国学力・学習状況調査は、加古川市において今年度のように活用されるのか。

事務局： 全国学力・学習状況調査結果については、本市独自で調査及び分析を行い、その結果を全教職員及び保護者に対して伝える予定である。

委員： 全国学力・学習状況調査については、授業の中で再度復習が行われているのか。

事務局： 現時点においては把握していないが、復習の必要はあると感じる。

委員： 全国学力・学習状況調査において、「自尊感情」の項目の数値が高い子どもが多い地域で、何か特殊な教育が行われているのならば、加古川市も取り入れてはどうか。
また、防犯ネットで発信された情報は教育委員会では把握しているのか。

事務局： 警察から発信される防犯ネットと、教育委員会が発信している子ども安全ネットがある。警察が発信されるものについては、教育委員会で把握していない場合がある。

委員： 子どもに関係する事件が発生した場合には、別途、学校に連絡を入れるなど対応している。

委員： 被害にあった子どもの精神面でのケア体制はとられているか。

事務局： 学校に連絡が入るため、学校長を通じて対応している。

○ 閉 会 午後 3 時 55 分